

アンバランスの診断と整備



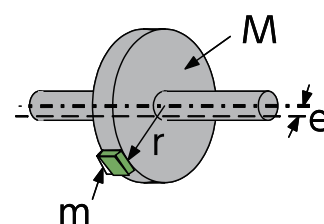
当社では、メンテナンス事業の基盤確立と拡大に向けて、設備診断(技術)と施工ノウハウ(技能)をパッケージ化したメンテナンス商品の開発を進めています。
本商品は、当社解析技術によるアンバランスの診断から、当社保有のフィールドバランサーを用いた効率的なバランス修正までのサービスを提供いたします。

バランス修正について

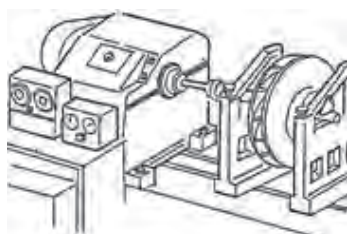
アンバランスとは、回転体における質量分布の不揃いのことで、回転機械の異常によって発生する振動原因の中で、頻度が高い現象です。

従来のバランス修正は、主に3点釣り合わせ法などで行われていますが、この従来の方法では、次のような問題点があります。

- 大きさの制約がある
- 専用の治具が必要
- ロータの分解が必要
- 精度が確保しにくい



《 釣り合い試験機 》
[白墨チェック法]



ロータを回転させて遠心力(振動)を検出し、釣り合わせの量と角度を算出する装置。1回の起動で完了するが、ロータの大きさに制約があるとともに、ロータの駆動に専用軸、カップリングを要する。

《 3点釣り合わせ法 》
[白墨チェック法]



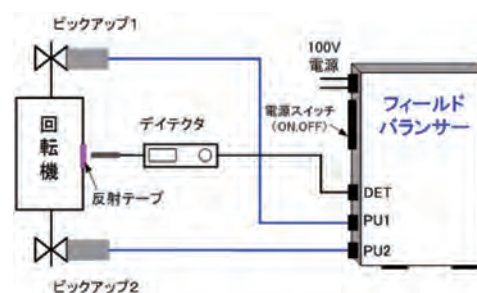
振動計があれば比較的簡単にバランス修正ができるが、精度の高い修正には適さない。

フィールドバランサーによるバランス修正作業

フィールドバランサーによるバランス修正作業は、

- ◆ バランス修正を精度良く、かつ比較的短時間で実施
- ◆ ロータの分解不要、現場にてバランス修正が可能
- ◆ 修正位置と修正量がすぐに確認可能
- ◆ 静的・動的アンバランス修正が可能
- ◆ 小・中・大型のロータのバランス修正に全て適する

など、バランス修正の効率の大幅な改善と合理化を実現できます。



フィールドバランシングのイメージ

